

---

# 平成 30 年度 横浜市動物園レポート

Annual Report of  
Municipal Zoological Gardens for FY2018(Digest)



横浜市  
City of Yokohama



# 平成 30 年度 横浜市動物園レポート

For FY2018 Annual Report of Yokohama Municipal Zoological Gardens

## 目 次 Contents

1	各施設概要 <b>Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens</b>	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	入園者数一覧 <b>A list of the number of Visitors</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
3	主な年間トピックス <b>Topics</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	飼育動物 <b>Animals</b>	・ ・ ・ ・ ・ 8
(1)	飼育動物数一覧 <b>Status of Collection</b>	・ ・ ・ ・ ・ 8
(2)	貸借動物一覧（貸出動物・借受動物） <b>Animals On Loan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 8
(3)	主な繁殖動物 <b>Significant births</b>	・ ・ ・ ・ ・ 9
5	保全活動 <b>Conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 12
(1)	国内における保全活動 <b>Conservation activities in Japan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 12
(2)	海外における保全活動 <b>International conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 14
(3)	その他（傷病鳥獣保護事業・緊急保護動物）	・ ・ ・ ・ ・ 15
	<b>Others(Wildlife Rescue Program / Expropriation of CITES)</b>	
6	教育普及活動 <b>Conservation Education</b>	・ ・ ・ ・ ・ 16
7	調査研究 <b>Research</b>	・ ・ ・ ・ ・ 17
8	イベント（社会貢献活動・夜間開園・その他） <b>Events</b>	・ ・ ・ ・ ・ 18
9	アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 <b>Animal supporter・Membership・Volunteers・Interns</b>	・ ・ ・ ・ ・ 20

注) 本文中の出典については、以下の通りです。

年 報：平成 30 年度横浜市動物園年報（横浜市）

報告書：平成 30 年度横浜市動物園等事業報告書（(公財) 横浜市緑の協会）

※表紙写真：ゴールデンターキン（Golden Takin）の親子（よこはま動物園）（平成 31 年 2 月 22 日繁殖）

## 1 各施設の概要 Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens

### よこはま動物園ズーラシア Yokohama Zoological Gardens “ZOORASIA”

『横浜市を代表する総合的な動物園として、誰もが楽しみながら学べる動物園』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開園

所在地：横浜市旭区上白根町 1175-1 TEL：045-959-1000 面積：45.3ha

平成 11 年に一次開園した横浜で一番新しい動物園です。平成 27 年 4 月に「アフリカのサバンナ」を全面公開し、敷地面積が国内最大級の 45.3ha となりました。園内は「アジアの熱帯林」から「アフリカのサバンナ」まで 8 つの気候帯で構成され、展示場は生息環境を再現した「生息環境展示」となっています。オカピやインドライオン、カンムリセイランなど日本初渡来の動物を数多く飼育しています。

### 横浜市繁殖センター Preservation and Research Center, City of Yokohama (PRC)

『3 動物園の種の保存、調査研究活動の後方支援センター

種の保存と繁殖専門機関として国際的な役割を務めるセンター』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開所

所在地：横浜市旭区川井宿町 155-1 TEL：045-955-1911 面積：3.7ha

よこはま動物園の一面に平成 11 年に開設されました。動物園の中に、希少動物の保護を目的とした非公開の繁殖研究施設が開設されたのは国内で初めてのことです。飼育棟ではマレーバク、カンムリシロムク、カグーなどの繁殖に努め、研究棟では動物同士の近縁関係や性判定のための遺伝子解析や繁殖のための性ホルモンの定量などのほか、精子や卵子といった配偶子の凍結保存なども行っています。

### 野毛山動物園 Nogeyama Zoological Gardens

『小さな子どもが初めて動物に出会い、ふれあい、命感じる動物園

誰もが気軽に訪れて、楽しく、憩い、癒される動物園』

昭和 26 年（1951 年）4 月 1 日開園

所在地：横浜市西区老松町 63-10 TEL：045-231-1307 面積：3.3ha

昭和 26 年に開園した横浜で一番古い動物園になります。園内には、モルモットなどの小動物とのふれあいができる「なかよし広場」を始め、爬虫類館や猛獣舎などが人気を集めています。

### 万騎が原ちびっこ動物園 Makigahara Chibikko Zoological Gardens

昭和 54 年（1979 年）4 月 28 日開園

所在地：横浜市旭区大池町 65-1（こども自然公園内） TEL：045-351-5442 面積：0.2ha

旭区の「こども自然公園」内に野毛山動物園の分園として、日本鶏やふれあい動物を中心に飼育展示しています。

### 金沢動物園 Kanazawa Zoological Gardens

『動物たちのふれあいと、横浜南部の緑豊かな自然を感じながら、

命や環境の大切さについて気づく「いきもの発見！体感動物園』

昭和 57 年（1982 年）3 月 17 日開園

所在地：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1 TEL：045-783-9100 面積：12.8ha

昭和 57 年に野毛山動物園の分園として、金沢自然公園の中にアメリカ区の一部が一次開園しました。その後、昭和 63 年に野毛山動物園から独立して横浜市立金沢動物園となり、平成元年にアメリカ区の完成により全面開園しました。コアラ、インドゾウ、クロサイなどの希少草食動物を中心に展示しています。近年は周辺の豊かな森をテーマに、身近な生き物を通じた環境教育に力をいれています。

## OUTLINE OF THE YOKOHAMA MUNICIPAL ZOOLOGICAL GARDENS

### ■ Yokohama Zoological Gardens (ZOORASIA)

ZOORASIA is a part of the Yokohama Animal Forest Park. The zoo initially opened in 1999 and added a new African savanna area in 2015. It is designed as an animal theme park where people of different ages can learn about animals while observing them in their natural habitat. The zoo also has facilities for breeding and research.

- Address 1175-1 Kamishirane-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0001 JAPAN
- Phone +81-45-959-1000 Facsimile +81-45-951-0777
- Director Koichi MURATA
- URL <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

### <Preservation and Research Center>

The Center was established in 1999, as a part of the Yokohama Zoological Gardens. The Center carries out research work for all of Yokohama's zoos in order to preserve endangered species. To allow the selected species to breed in the most suitable environment, the Center is separated from the bustle of the zoo itself and is not open to the public.

- Address 155-1 Kawaijuku-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0804 JAPAN
- Phone +81-45-955-1911 Facsimile +81-45-955-1060
- Director Noriyoshi ICHIKAWA
- URL

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/hanshoku/](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/)

### ■ Nogeiyama Zoological Gardens

In 1949, Nogeiyama Park was chosen as the 1st venue for a Japanese trade exposition sponsored by Yokohama city. The animal exhibitions were such a success that more animals were added and it was made into a zoo. It has a beautiful garden-style park where we exhibit familiar animals and includes an area where visitor can interact with the animals. It is located downtown and is loved by both young and old as a green oasis in the middle of the city.

In 1979, we opened the “Makigahara Chibikko Zoological Gardens” as a part of Nogeiyama Zoo located in the “Children’s Nature Park (Kodomo Shizen Kouen)” in Asahi ward.

- Address 63-10 Oimatsu-cho, Nishi-ku, Yokohama 220-0032 JAPAN
- Phone +81-45-231-1307 Facsimile +81-45-231-3842
- Director Hiroshi SUZUKI
- URL <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeiyama/>

### ■ Kanazawa Zoological Gardens

Kanazawa Zoo specializes in large herbivores including endangered species, and contributes to their conservation. It was established in 1982, in one of the most lush natural areas in Yokohama city.

- Address 5-15-1 Kamariyahigashi, Kanazawa-ku, Yokohama 236-0042 JAPAN
- Phone +81-45-783-9100 Facsimile +81-45-782-9972
- Director Kumiko HARA
- URL <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

## 2 入園者数一覧 過去5カ年

### A list on the number of visitors for past 5years

(出典：年報 P21)

平成 31 年 3 月末現在 **End of March,2019**

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	万騎が原 ちびっこ動物園 Makigahara	金沢動物園 Kanazawa	3園合計 (よこはま・ 野毛山・金沢) Z+N+K
30年度 FY 2018	1,077,317人	638,518人	121,219人	299,098人	2,014,933人
29年度 FY 2017	1,149,654人	721,131人	126,563人	321,990人	2,192,775人
28年度 FY 2016	1,086,486人	844,401人	121,509人	305,858人	2,236,745人
27年度 FY 2015	1,216,132人	1,095,448人	138,266人	287,099人	2,598,679人
26年度 FY 2014	941,781人	1,012,000人	185,864人	285,459人	2,239,240人

## 3 主な年間トピックス Topics

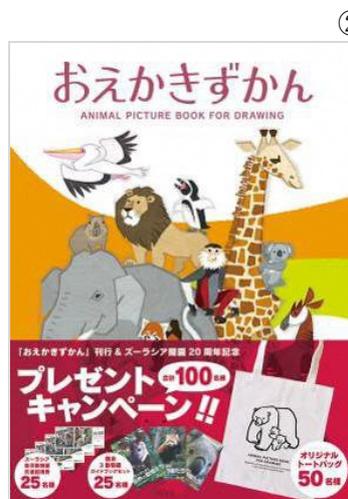
(出典：年報 P16～18)

### ◆ 3園共通

- 動物園の指定管理者である（公財）横浜市緑の協会が約10年間に渡り JICA 草の根事業として実施してきた「ウガンダ野生生物保全事業」やアフリカの野生生物保全に関する国際協力について紹介するシンポジウム「アフリカ地域における野生生物の保全と人との共存」をよこはま動物園ころこロッジにて開催（2月17日）①
- 平成31年によこはま動物園が20周年を迎えることに先がけ、3動物園の監修により、各園が飼育展示を行う38種の動物の特徴と描き方を紹介する絵本「おえかきずかん」をコクヨ株式会社より発売（10月24日）②



シンポジウム案内チラシ



絵本「おえかきずかん」

◆ よこはま動物園 ZOORASIA

- ・ ボルネオオランウータン雌「ナナ」、 千葉市動物公園から来園（5月17日）①
- ・ ベトナムホイアンのランタン祭りをイメージした「ズーラシア夜市」開催（8月毎週土日）
- ・ ズーラシア ネコフェス！初開催（9月15～17日、22～24日）
- ・ スマトラトラ雄「ファントム」、宮崎市フェニックス自然動物園へ出園（11月6日）②
- ・ スマトラトラ雄「パンプ」、大阪府みさき公園へ出園（11月27日）
  
- ・ 開園20周年記念特別デザインの年間パスポート販売（1月2日から令和元年12月28日まで）
- ・ テングザルが繁殖（1月15日）
- ・ ゴールデンターキンが繁殖（2月22日）



ボルネオオランウータン雌「ナナ」



スマトラトラ雄「ファントム」



開園 20 周年記念特別デザインの年間パスポート

◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo

- ・ オリジナルマスコットお披露目・愛称投票開始（6月9日）、愛称「かぐやま君」に決定（8月4日）①
- ・ レッサーパンダ雌「キンタ」死亡（6月11日）②
- ・ カグー雄「マロ」、繁殖センターのカグー2羽と交換（6月19日）
- ・ グレビーシマウマ雄「モモタロウ」死亡（7月4日）③
- ・ 野毛山動物園セミナー「横浜から小笠原へ 1000 kmの旅～「自称はまっこ」が語るふたつの地域の野生動物 救護活動～」を開催（2月24日）



オリジナルマスコット「かぐやま君」



レッサーパンダ「キンタ」



グレビーシマウマ「モモタロウ」

◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo

- ・オカピ雄「トト」、よこはま動物園から来園（5月22日）
- ・わくわく広場に「わくわくキッチン」オープン（8月4日）①
- ・干支（イノシシ）の年賀状用記念撮影スポット設置（11月14日～1月6日）②
- ・Zoo to Wildセミナー「ニホンイノシシ～現在、そして未来～」（1月13日）
- ・アラビアオリックス雌「ミナ」、福岡市動物園へ出園（3月10日）
- ・インドゾウ雌「チャメリー」、豊橋総合動植物公園へ出園（3月18日）③



わくわくキッチン

①



年賀状用記念撮影スポット

②



インドゾウ「チャメリー」  
豊橋総合動植物公園のゾウ舎に収容された様子

③



インドゾウ「チャメリー」移動準備の様子

③

◆ 繁殖センター PRC

- ・マレーバク雄「アタル」、死亡（4月4日）
- ・カンムリシロムク 4羽、埼玉こども自然動物園から来園（6月8日）
- ・ミゾゴイ 1羽（野生救護個体）、日本平動物園から来園（6月27日）①
- ・カンムリシロムク 15羽、カンムリシロムク保護事業の一環としてインドネシアへ輸出（11月7日）②
- ・ミゾゴイの雄1羽、井の頭自然文化園へ出園（12月17日）
- ・カンムリシロムク 6羽、オウギバト 2羽、動物交換のためニューカレドニアへ輸出（1月23日）③
- ・ミゾゴイの雄1羽、富山市ファミリーパークへ出園（2月26日）
- ・ニホンライチョウの雄1羽が富山市ファミリーパークから（3月25日）、雌1羽が東京都恩賜上野動物園から（3月26日）来園（横浜初）
- ・ライチョウ保護増殖事業計画の研究プロジェクトの一環として中部大学とライチョウ腸内細菌叢の検索に係る学術研究について、共同研究を実施（継続実施）



日本平動物園から来園したミゾゴイ



インドネシアに出発するカンムリシロムク



ニューカレドニアへ輸出したオウギバト

## 4 飼育動物 Animals

### (1) 飼育動物数一覧 Status of Collection (出典：年報 P24)

平成 31 年 3 月末現在 End of March, 2019

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	両生類 AMPHIBIA	魚類 PISCES	総計 Total
よこはま 動物園 ZOORASIA	53 種 439 点	44 種 269 点	3 種 5 点	—	1 種 5 点	101 種 718 点
野毛山動物園 Nogeyama	20 種 980 点	32 種 176 点	36 種 144 点	—	5 種 1,159 点	93 種 2,459 点
万騎が原 ちびっこ 動物園 Makigahara	2 種 226 点	1 種 50 点	—	—	—	3 種 276 点
金沢動物園 Kanazawa	22 種 148 点	10 種 22 点	5 種 12 点	5 種 23 点	4 種 278 点	46 種 483 点
繁殖センター PRC	2 種 5 点	8 種 158 点	—	3 種 122 点	—	13 種 285 点
総計 Total	44 種 269 点	76 種 675 点	37 種 161 点	8 種 145 点	7 種 1,442 点	204 種 4,221 点

※upper:Species lower: Individual specimen

### (2) 貸借動物一覧 Animals on Loan (出典：年報 P83～85)

市立動物園では、遺伝的多様性を踏まえた飼育動物の繁殖を進めるため、国内外の動物園と繁殖貸借契約（ブリーディングローン）を結び、飼育動物の貸出、借受を行っています。

#### ◆ 貸出動物 Out on Loan

平成 31 年 3 月末現在 End of March, 2019

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	13 種 51 点 ケープハライックス、ヤブイヌ、 レッサーパンダなど	8 種 12 点 ベトナムキジ（コサケイ）、 カンムリセイヤンなど	—	21 種 63 点
野毛山動物園 Nogeyama	3 種 4 点 フサオキサル、 アカエリマキツネサル、キリン	4 種 5 点 パラソクシヤク、コンドル、 インドクジヤク、フンボルトペンギン	5 種 16 点 ホシヤカメ、ヨクソウワニ、 インドセカカメなど	12 種 25 点
金沢動物園 Kanazawa	8 種 19 点 オオカンガルー、ヒガシクロサイ、 アラビヤオリックスなど	2 種 4 点 ヒクイトリ、アオバネライカワセミ	—	10 種 23 点
繁殖センター PRC	2 種 2 点 ブラジルバク、マレーバク	4 種 21 点 ホオアカキ、カンムリシロムク、 ミゾゴイ、オオシロバト	—	6 種 23 点
総計 Total	27 種 76 点	17 種 42 点	5 種 16 点	48 種 134 点

※upper:Species lower: Individual specimen

◆ 借入動物 In on Loan

平成 31 年 3 月末現在 End of March,2019

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	21 種 45 点 テングザル、グラントシマウマなど	6 種 11 点 ニシキジ、オキバトなど	—	27 種 56 点
野毛山動物園 Nogeyama	6 種 9 点 フサオキザル、チンパンジー、 スマトラトラなど	2 種 3 点 ショウジヨウキ、コトビ	3 種 4 点 リュウキュウヤマカメ、ヨウスコウニ、 ニシアフリカコガタリ	11 種 16 点
金沢動物園 Kanazawa	4 種 8 点 カビバ、コアラなど	—	—	4 種 8 点
繁殖センター PRC	1 種 1 点 マレーバク	3 種 11 点 ホアカキ、ニホンイチョウなど	—	4 種 12 点
総計 Total	28 種 63 点	11 種 25 点	3 種 4 点	42 種 92 点

※upper:Species lower: Individual specimen

(3) 主な繁殖動物 Significant births (出典：年報 P57～58)

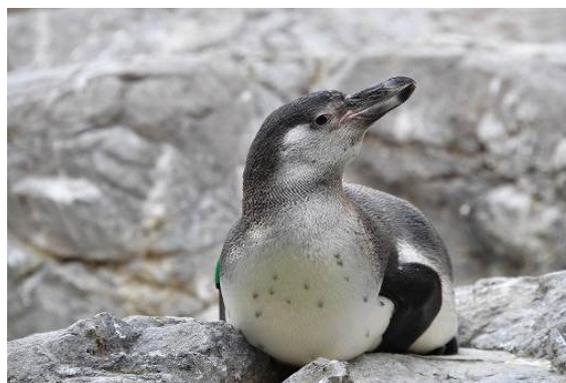
◆ よこはま動物園 ZOORASIA : 11 種 26 点 26 of 11species



フランソワルトン

Francois' Langur(*Trachypithecus francoisi*)

平成 30 年 5 月 24 日生 愛称：モカ♀



フンボルトペンギン

Humboldt Penguin(*Spheniscus humboldti*)

平成 30 年 5 月 24 日生

平成 30 年度は♂2♀1 が成育



ケープハイラックス  
Cape Hyrax (*Procavia capensis*)  
平成 30 年 6 月 27 日生 4 頭  
平成 30 年 6 月 28 日生 2 頭



テングザル  
Proboscis Monkey (*Nasalis larvatus*)  
平成 31 年 1 月 15 日生 愛称：ココ♂

◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo : 7種 21点 21 of 7species



インドホシガメ  
Star tortoise (*Geochelone elegans*)  
平成 30 年度は 5 頭が成育



キバラクモノスガメ  
Spider tortoise (*Pyxis arachnoides arachnoides*)  
平成 30 年度は 2 頭が成育



フサオマキザル  
Brown Capuchin (*Cebus apella*)  
平成 30 年度は 2 頭が成育



オグロワラビー  
Swamp Wallaby (*Wallabia bicolor*)  
平成 31 年 1 月 3 日生 愛称：パーシー♂

◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo : 3種 17点 17 of 3species



オオカンガルー

Eastern Gray Kangaroo(*Macropus giganteus*)  
平成 30 年 5 月 19 日 愛称: キクラゲ♀



オオツノヒツジ

Bighorn Sheep (*Ovis Canadensis*)  
平成 30 年 5 月 4 日生 愛称: オーキッド♂



スーチョワンバーラル

Chinese Bharal(*Pseudois nayaur szechuanensis*)  
平成 30 年 4 月 23 日生 愛称: オレンジ♂

◆ 繁殖センター PRC : 4種 46点 46 of 4species



スバルバルライチョウ

Svalbard Rock Ptarmigan  
(*Lagopus muta hyperborean*)  
平成 30 年度は研究用として 11 羽が孵化



ホオアカトキ

Northern Bald Ibis(*Geronticus eremita*)  
平成 30 年 5 月 20 日孵化 No. 104♀



ミゾゴイ

Japanese Night Heron (*Gorsachius goisagi*)  
平成 30 年 5 月 20 日～24 日 3 羽が孵化 (4 年連続)



カンムリシロムク

Bali myna (*Leucopsar rothschildi*)  
平成 30 年度は 12 羽が成育

## 5 保全活動 Conservation activities

### (1) 国内における保全活動 Conservation activities in Japan

(出典：年報 P72～73)

#### ◆ ツシマヤマネコ保護増殖事業への参画

Participation in “Tsushima Leopard cat Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment



よこはま動物園では、環境省が進めるツシマヤマネコ保護 増殖事業に参画し、繁殖に向けた取組を進めています。平成 30 年度は栄養要求量の研究に引き続き取り組みました。また、雄 1 頭を名古屋市東山動物園へ移管しました (飼育数：♂ 2 頭 ♀ 1 頭、平成 31 年 3 月末現在)。

繁殖センターでは、環境省が策定する希少種である本種の保護増殖事業に参画し、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会のツシマヤマネコ飼育下繁殖推進会議の共同研究機関として繁殖生理ならびに人工繁殖の研究に取り組みました。また、全園館個体の健康管理および疾病等の取りまとめを行いました。

#### ◆ ミゾゴイの保全 Conservation of Japanese Night Heron

野毛山動物園、金沢動物園、繁殖センターでは、国内動物園や各地の行政機関と連携し、ミゾゴイの飼育下個体群確立に向けて、野生救護個体の継続飼育と収集、および繁殖に取り組みました。

平成 30 年度は、繁殖センターの 1 ペアで、4 年連続で繁殖に成功しました。また、富山ファミリーパークに対して野毛山動物園から雄 1 羽を譲渡、繁殖センターから雄 1 羽を繁殖貸借契約にもとづき移動しました。このほか、繁殖センターから井の頭自然文化園へ雄 1 羽を譲渡しました (飼育数：野毛山動物園 ♂ 1 羽、金沢動物園 ♂ 2 羽、繁殖センター♂ 8 羽 ♀ 2 羽、平成 31 年 3 月末現在)。



◆ **ニホンライチョウ保護増殖事業への参画**  
**Participation in “Japanese Rock Ptarmigan Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment**



繁殖センターでは、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会の計画管理種として、環境省のニホンライチョウ保護増殖事業と連携した生息域外保全事業の技術確立を目的として、各園と協力しながら前年度に引き続きスバルバルライチョウの飼育・繁殖ならびに調査研究に取り組みました。また、ニホンライチョウ1ペアの飼育も開始しました。

◆ **横浜市ミヤコタナゴ保護育成検討会への参加**  
**Participation in metropolitan bitterling ex-situ conservation meeting**

野毛山動物園では、横浜市教育委員会が主管している「ミヤコタナゴ保護育成検討会」の一員として、市内では絶滅したミヤコタナゴの野生復帰に向けて、飼育下での種の保存に取り組みました（平成30年度繁殖実績：220匹）。



平成31年3月末現在 **End of March, 2019**

	飼育点数 The rearing number
野毛山動物園 Nogeyama	847 点
金沢動物園 Kanazawa	62 点
総 計 Total	909 点

◆ **横浜産の身近な生き物の保全** **Conservation of Local wildlife in Yokohama**

**ミナミメダカ (Japanese Rice Fish)**

野毛山動物園と金沢動物園では、「横浜メダカの会」と協力し、メダカの横浜産地域個体群（いわゆる「横浜メダカ」）の種の保存のため、同会から譲り受けた横浜メダカの飼育展示、継代飼育を行いました。野毛山動物園においては、約150匹の繁殖に成功し、また、3月に「動物たちのSOS展」にて「横浜メダカの会」によるブース展示を実施しました。

金沢動物園においても、120匹の繁殖に成功し、また、10月に「動物園の文化祭」に「横浜メダカの会」によるブース展示を実施しました。



**ミヤマクワガタ (Miyama Stag Beetle)**

金沢動物園では、周辺地域に生息している貴重なミヤマクワガタの飼育下繁殖に取り組んでいます（平成30年度実績：100匹）。飼育下繁殖個体群からの繁殖を継続的に行い、安定した繁殖が可能となっています。飼育下繁殖個体の一部は、企画展で展示しました。



## カエル類(Frogs)

金沢動物園では、金沢自然公園内に生息しているヤマアカガエルについて、鶴見大学歯学部生物学教室 阿部道生准教授らと共同調査を実施しました。また、園内で採集した個体の展示も行いました。

繁殖センターでは、横浜市内の地域種の保全を目的に、本市北部地域の両生類（ニホンアカガエル、ツチガエル）の飼育下繁殖、および本市内における両生類の生息調査を実施しました。更にツチガエルの近縁種である新潟佐渡島の固有種サドガエルの飼育下繁殖への取り組みを継続して実施しました。



ヤマアカガエル  
(金沢動物園)

## (2) 海外における保全活動 International Conservation activities

(出典：年報 P72～73)

### ◆ オカピ保護プロジェクト (本部アメリカ・フロリダ州) への参画 Participation in “Okapi Conservation Project”

よこはま動物園では、SSP (北米の種保存計画) に参画し、世界のオカピ飼育園の協力体制として生息地にあるオカピ保護センター (コンゴ民主共和国) の運営に資金援助を実施しています。

平成 30 年度は、SSP にもとづき、よこはま動物園から金沢動物園へ雄 1 頭を移管しました。



### ◆ カンムリシロムク野生復帰事業 (インドネシア共和国) Bali Myna Conservation Project

繁殖センターでは、インドネシア共和国で行われている野生復帰事業を支援するため、平成 30 年度は 15 羽を送致しました (これまで計 160 羽を送致)。また、飼育下繁殖の取り組みを継続し、4 ペアから 12 羽が生育しました。さらに学校団体などにカンムリシロムク保護活動の特別研修を行いました。



### ◆ テングザル繁殖共同計画 (インドネシア共和国) Collaborative Program for Breeding of Proboscis Monkey

よこはま動物園では、平成 21 年に生息地であるインドネシアの動物園との飼育技術交流に基づき入園しました。現地での保護活動に協力するため展示場に保護募金を設置し、賛同する来園者への募金の呼びかけを実施しています。また、テングザルの繁殖生理を解明するために、繁殖センターと糞中性ホルモンと繁殖行動の関連を調べる研究を継続して実施しました。

平成 30 年度は、雄 1 頭の繁殖に成功しました。



### (3) その他 Others

#### ◆ 野生傷病鳥獣保護事業 Wildlife Rescue Program (出典：年報 P65～70)

市立動物園では、昭和 47 年度から市民により保護された野生傷病鳥獣を各園の動物病院で治療し、リハビリした後、回復した個体を適切な場所に放野しています。これまで市立動物園で保護した鳥獣は、3 園で累計 3 万 5 千点を超えます。

平成 30 年度実績 Results for FY2018

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	3 種 34 点	41 種 195 点	44 種 229 点
野毛山動物園 Nogeyama	3 種 17 点	44 種 212 点	47 種 229 点
金沢動物園 Kanazawa	3 種 78 点	52 種 304 点	55 種 382 点
総計 Total	5 種 129 点	77 種 711 点	82 種 840 点

※upper:Species lower:Individual specimen



コアジサシ  
(Little Tern *Sterna albifrons*)  
鶴見区で保護 (野毛山動物園)



キュウシュウノウサギ  
(Japanese hare *Lepus brachyurus brachyurus*)  
金沢区で保護 (金沢動物園)

#### ◆ 緊急保護動物 Expropriation of CITES emergency protected animals (出典：年報 P71)

空港等の税関で「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」(通称ワシントン条約)等により緊急保護收容の必要が生じた動物が出た場合、関係機関の依頼に基づき、緊急保護飼育しています。

平成 31 年 3 月末現在收容数 End of March, 2018

	ワシントン条約違反による收容 CITES	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	1 種 8 点	1 種 8 点
野毛山動物園 Nogeyama	6 種 21 点	6 種 21 点
総計 Total	6 種 29 点	6 種 29 点



緊急保護動物  
ハミルトンガメ (野毛山動物園)

※upper:Species lower:Individual specimen

## 6 教育普及活動 Conservation Education

(出典：年報 P90～123)

市立動物園では、園内だけでなく、学校に直接出向いて行うものも含めて様々な普及活動を行っています。内容については、3園共通のプログラムもありますが、各園の特色を活かした各園独自のプログラム（環境教育プログラム、パネル展示、普及イベントなど）も実施し、好評を頂いています。

平成 30 年度実績 Results for FY2018

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
パネル展示 実施件数 Panel exhibit	11 「大うんち展」 in ZOORASIA など	7 「第 14 回動物たちの SOS 展」 など	10 「むし・虫・カブト ムシ！展」 など	1 「第 14 回動物たちの SOS 展」 参加	29
教室、園内ガイド、 飼育体験等回数 On-site guide etc	5,937 「飼育員のとって おきタイム」 など	1,735 (うち万騎が原 6) 「動物たちのお食 事タイム」 など	970 「わくわくタイム」 など	6 「繁殖センター科 学スクール」 など	8,648
学校教育との 連携件数 Cooperation with school education	193 「動物園の獣医」 など	441 「動物園の獣医」 など	241 「動物園の獣医」 など	12 施設見学など	887
他の団体との 連携件数 Cooperation with Other organs	47 「動物たちにズー ムイン」 など	25 小動物との ふれあいなど	16 「コケコケぶーぶ ー」 など	3 出張講義	91



うみの生き物 SOS 展 (よこはま動物園)



出張どうぶつえんスクール  
「どうぶつたちにズームイン」(金沢動物園)



小動物とのふれあい (野毛山動物園)



科学スクール (繁殖センター)

## 7 調査研究 Research

(出典：年報 P126～135)

市立動物園では、繁殖生理学、遺伝学、動物行動学、獣医学など様々な分野におけるテーマについて、独自または大学等の研究機関と共同して、調査研究を行っています。

### 平成 30 年度実績 Results for FY2018

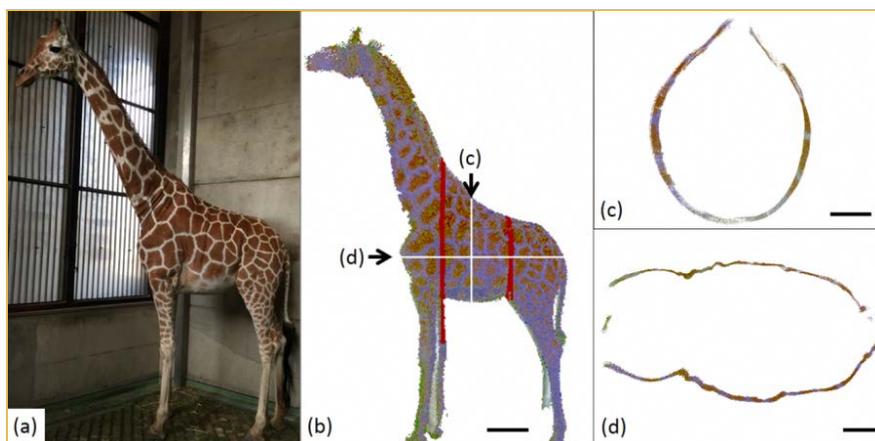
	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
共同研究実施数 (PRC との共同研究) Collaborative research	32 (13)	7 (2)	22 (2)	24	85 (17)
外部口頭・ポスター発表 Presentation etc.	14	10	15	6	45
投稿記事・論文投稿数 Article etc. (PRC との共同研究)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	1	7 (0)



世界的にも繁殖が非常に難しいとされる種の一つであるウンピョウについて、国内で初めて腹腔鏡を活用した人工授精の取組を開始。第2回野生生物保全繁殖研究会大会において口頭発表を行った。(よこはま動物園)



タッチ機能付きモニター上の解答ボタンを被験体が触れ、色弁別課題、長期記憶課題などを遂行していくことで他者認知・自己認知度を究明することを目的にした調査を平成 26 年度より継続して実施。(野毛山動物園と甲南女子大ほかの共同研究)



3次元レーザー計測器を用いてキリンの体の3次元データを取得し、体型評価をすることが可能かどうか予備的な研究を行った。研究成果は論文「Evaluation of somatotype in the reticulated giraffe (*Giraffa camelopardalis reticulata*) using three-dimensional laser measurement」を The Journal of veterinary medical science 誌に投稿、掲載された。(金沢動物園と富士テクニカルリサーチの共同研究)

## 8 イベント Events

(出典：年報 P87～89、報告書 P25～27)

市立動物園では、各園がそれぞれの特色を活かし、様々なイベントを実施しています。

### 平成 30 年度実績 Results for FY2018

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	総計 Total
夜間開園（8月） Night Zoo	55,680名 (参加者数)	16,747名 (参加者数)	13,189名 (参加者数)	85,616名 participants
ドリームナイト・ アット・ザ・ズー Dream Night at the Zoo	2,543名 (参加者数)	138名 (参加者数)	198名 (参加者数)	2,879名 participants
その他主なイベント	スーパリアガーデンパーティ、ユ ーラシアカワリ赤ちゃん公 開、スーラシア ネフェス! など	動物感謝祭、飼育係の エサづくりライブ、インドラ イオン「ラージュ」お誕生 日会 など	ゾウにスシをあげよう、 どうぶつえんの文化 祭、どうぶつえんでお 正月 など	3園共催イベ ント 七夕まつり、ケル ビ ZOO キャンペ ーン、 シルバーウィーク、ハロウ ィンイベント など

#### ◆ 夜間開園 Night Zoo

例年夏に通常の開園時間を延長する夜間開園を実施し、好評を頂いています。



ナイトズーラシア  
(よこはま動物園)



ナイトのげやま  
(野毛山動物園)



ナイト金沢ZOO  
(金沢動物園)

◆ 「ドリームナイト・アット・ザ・ズー(Dream Night at the Zoo)」

障がいがある子どもたちとその家族を夜の動物園に招待するオランダ発祥の国際的イベントで、国内では平成17年度によこはま動物園ズーラシアが初めて開催しました。その後、金沢動物園(19年度～)、野毛山動物園(20年度～)でも実施しています。



よこはま動物園



野毛山動物園



金沢動物園

◆ その他各園の主なイベント Other Significant events



ふれあい動物園(よこはま動物園)



インドライオン「ラージャー」お誕生日会  
(野毛山動物園)



「どうぶつえんでお正月」(金沢動物園)

## 9 アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 Animal supporter / Membership / Volunteers / Interns

### ◆ アニマルペアレント **Animal supporter** (出典：報告書 P27)

動物たちへの愛着と市立動物園への理解を深めていただくとともに、動物たちが今よりもっと豊かな生活が送れるように、支援を募る制度です。お寄せいただいた支援金は、主に動物のエサ代や遊具、展示場改善などに使わせていただいています。

#### 平成 30 年度実績 **Results for FY2018**

	口数 Number of units	金額 amount
よこはま動物園 ZOORASIA	484	¥2,422,532 (端数入金有り)
野毛山動物園 Nogeyama	390	¥1,950,000
金沢動物園 Kanazawa	204	¥1,020,000
総計 Total	1,078	¥5,392,532



支援金によりチンパンジーに特別なエサを購入  
(よこはま動物園)



支援金によりライオン展示場の寝台を交換  
(野毛山動物園)



支援金によりゾウ用自動給餌器を製作  
(金沢動物園)

◆ 横浜市動物園友の会 **Yokohama zoo membership** (出典：報告書 P28)

横浜市動物園友の会は市立動物園の愛好者の集まりとして昭和 44 年に発足しました。飼育スタッフや会員の方々と動物を通して動物の愛護や親睦を図っています。

平成 30 年度実績 **Results for FY2018**

<b>横浜市動物園友の会会員 Number of members</b>	家族会員	203	family members
	一般会員 (大人・小人)	189	individual members
	賛助会員	7	supporting members

◆ ボランティア活動 **Volunteers** (出典：年報 P86)

市立動物園では、さまざまな団体の皆様にイベントの実施や補助、傷病鳥獣保護事業への補助などボランティアでご協力を頂いています。

平成 30 年度実績 **Results for FY2018**

	活動団体数/Group (のべ参加数/Total number of participants)	活動回数 /Number of times	主な活動内容
<b>よこはま動物園 ZOORASIA</b>	9 団体 (3,878 名)	141 回	イベント実施・補助、傷病鳥獣補助
<b>野毛山動物園 Nogeyama</b>	2 団体 (1,128 名)	140 回	ガイド、傷病鳥獣補助
<b>金沢動物園 Kanazawa</b>	6 団体 (5,228 名)	229 回	イベント補助、ガイド、傷病鳥獣補助
<b>総計 Total</b>	17 団体 (10,234 名)	510 回	



ズーラシアサポーターズ  
(よこはま動物園)



「The ホネ展」ボランティアによる解説  
(野毛山動物園)



傷病鳥獣リハビリテーターガイド  
(金沢動物園)

◆ 実習生・研修生受入実績 Interns (出典：年報 P125)

市立動物園では、飼育実習、獣医実習、学芸員実習などの受け入れを行っています。

平成 30 年度実績 Results for FY2018

	人数 Number of Intern
よこはま動物園 ZOORASIA	飼育実習 16 名、獣医実習 2 名、博物館実習 2 名、教諭実習 2 名 計 22 名/students
野毛山動物園 Nogeyama	飼育実習 6 名、獣医実習 1 名、博物館実習 3 名、教諭実習 3 名 計 10 名/students
金沢動物園 Kanazawa	飼育実習 15 名、獣医実習 1 名、博物館実習 4 名、教諭実習 1 名 計 21 名/students
総計 Total	53 名/students



学芸員実習 (よこはま動物園)



学芸員実習 (野毛山動物園)



飼育実習 (金沢動物園)

横浜市 環境創造局 公園緑地部 動物園課

令和元年 10 月作成

横浜市中区港町 1-1

Eメール ks-dobutsu@city.yokohama.jp

電話番号 045-671-4124

FAX 番号 045-633-9171

ウェブサイト

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/nenpou.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/nenpou.html)